

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年5月17日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年5月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機プロセス計算機の試運転中における操作端末機器の故障について】 試運転中の6号機プロセス計算機において、操作用端末機器の故障を確認。 原因を調査し、修理予定。 試運転中のため、運転操作には影響なし。	GⅢ
2	【既設多核種除去装置(C)高性能容器蓋取付時の固定ボルトの締付け不良について】 既設多核種除去装置(C)の高性能容器(HIC)交換作業において、HICの使用済み樹脂受入れ蓋を取付け時に固定ボルト1本の締付け不良(かじり付きと推定)が発生し、取り外しも出来なくなった。 今後、当該ボルトを取り外し、原因を調査し、対応を検討。	GⅢ